

介護ロボット導入支援
事業について



中川 雅之 議員

質問…介護サービス事業者を対象とした（仮称）大田原市介護ロボット導入支援事業を創設し、介護の充実を図るべきと思うが、本市の考えを伺います。

答弁…介護ロボット導入に対する支援策については、国の制度である地域介護・福祉空間整備推進交付金を活用した「介護ロボット導入促進事業」があります。この事業は、介護ロボット

導入経費の一部を助成する事により、介護ロボットの使用による介護従事者の負担軽減が図られ、また、ロボットの普及による働きやすい職場環境の整備により、介護従事者の確保に資する事を目的としております。本市では、本事業を実施することとし、市が指定管理をしております介護サービス事業者から募集を行った所、6事業所から

応募があり、6月補正予算で1710万8000円を予算措置させていただいた所であります。その後、国において事業内容の改正があり、上限額が引き下げられたことに伴い、現時点では要望が4事業所でございます。市においては、今後も国の制度を活用しながら、介護従事者の介護負担の軽減を図る取り組みを推進してまいります。

一般質問



印南 典子 議員

子ども未来館について

質問…栃木SCというサッカークラブがあります。栃木SC夢パスという年間利用パスポートを発行して、小中学生の観戦を年間通し、無料化を実現していただきます。賛同して頂いた企業から募金を募り、利用料を負担していただくものです。行政側の負担無しに無料利用が実現でき企業イメージアップにも繋がります。また、行政と民間企業が協働し

て子供達の育成に協力し合うのは共同互恵、自助共助公助のあべき姿だと思えます。これは子ども未来館の年間パスに利用できるだけでなく、なかがわ水遊園、市のスポーツ施設にも応用出来ると思えますが、お考えを伺います。

答弁…大変素晴らしいご提案をいただきありがとうございます。栃木の子供たちに夢をという

大きな期待を与えるという、企業間で寄付を募って無料パスポートをつくるというアイデアは大変素晴らしいと思えます。ご提案頂いたことも精度を高め、平日も休日も混むことなくバランスのとれた利用体系をつくっていくければ、また金銭的に厳しいという方に無料券が配布できる方法があるか、今後検討させていただきます。